

事業所名

のんきっず

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

2月

1日

法人（事業所）理念		「愛・感謝・共笑」目の前の相手を幸せに。愛と感謝の気持ちをもって接することで、ともに笑える未来につながる。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・できる事や好きな事を、事業所で行う様々な経験を通じて探していく。 ・「心地よい」も「いやだ」も、のびのび表現できる雰囲気づくり。 ・ひとりひとりと共感的に関わり、成長を感動し合う。 					
営業時間		9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握に努める。送迎時の申し送りに加えて、到着後は連絡帳の「家族からの連絡事項」を確認し、最近の様子を把握する。 ・身体状況に合わせて、食事・更衣・清潔保持の為に支援を行う。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士による運動プログラムの作成。 ・朝の会では「ラジオ体操」実施 音楽に合わせたリズム体操実施。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・「どっちがすき？」や「どれにする？」など、選択肢の中から選べる機会を設ける。その際は目の動きや口の動き等の表情の変化をよく観察して、意思を汲み取れるように努める。 ・朝の会では、曜日や日付を意識できるように配慮する。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・発語がない方に対して声掛け多くを行い、どんな反応をしているかをよく見て気持ちを推察する。 ・名前を呼んで手を上げるシチュエーション等、身振りで意思を表現する機会を設ける。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・生活介護の利用者と同じフロアで過ごしなが、人間関係を広げる。 ・「ありがとう」と言ってもらえるような役割作り。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者参加型のイベント実施。 ・年2回のモニタリングに加えて、送迎時に様子の伝達を行う。 ・家族のライフスタイルを支える為に、送迎時間等調整を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議やカンファレンスに出席して、情報共有を行う。 ・就学時の移行会議に出席する。 ・関係者の見学希望は積極的に受け入れる。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議に出席し、併用利用先との情報共有を行う。 ・児童発達支援部会に参加し、地域が抱える現状の課題の把握や、他事業所とのつながり作りに努める。 			職員の質の向上		毎月第2土曜に社内研修・ミーティング実施。計画的に一般社員研修・マネージャー研修実施。社員の自己研鑽のための外部研修や催し等、社内連絡ツールで共有。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた外出活動（お花見、紅葉等と楽しむ） ・地域と合同の夏祭り ・家族と合同のハロウィンパーティー 等 					